

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○8月19日～

お盆に株価が急落して、金利も景気後退入りを示す逆イールドが米国で12年ぶりに見られるなど先行き不透明感が強まっています。

また、香港や韓国など政治面でもマイナス要因が多く、経済以外のニュースでリスク回避が起こるかもしれません。

先週末は少し戻して終わっているのですが、週明けから上昇していけば底抜け不安も一旦はおさまりそうです。

9月に米国が追加利下げを行うかどうか重要になってきそうです。

<ドル/円>

ドル/円は105円で底固めをして、反発してきた感じに見えます。

107円を超えると109円を目指す動きになりそうですが。

107円あたりで頭打ちとなると107-105円程度のレンジになる可能性も。

<気になるクロス円>

クロス円も上昇に転じてきました。

ただし、ユーロはまだ反発が弱いので下値不安がありそうです。

週足ではまだ下落トレンドが継続しているのでペアが多く、上昇は短命に終わることも想定しておきたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では7月貿易統計、全国消費者物価指数などがあります。

米国では中古住宅販売件数、FOMC議事要旨、製造業・サービス業PMI、新築住宅販売件数、パウエル・FRB議長発言などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で製造業・サービス業PMI、ユーロ圏で消費者物価指数、ECB（欧州中央銀行）理事会議事要旨、消費者信頼感指数などがあります。

ほかには、カナダで小売売上高などの発表などがあります。